



SSH 通信では、SSH に関する情報を随時お知らせします。

▶研修旅行に行ってきました！（2学年）

10月7日(火)～11日(土)、2学年は4泊5日の日程で研究旅行に行ってまいりました。研修先は九州です。詳細な日程は以下のとおりです。

<日程>

10/ 7 (火) 吉野ヶ里遺跡

10/ 8 (水) 長崎平和学習（長崎平和祈念公園・原爆資料館）クラス別文化探究研修

10/ 9 (木) 学校交流（福岡県立城南高等学校）・課題研究研修

10/10 (金) 班別文化探究研修

10/11 (土) 大宰府天満宮・九州国立博物館

▶学校交流

SS部生徒および希望者が福岡県立城南高等学校を訪問し、SSH交流を行いました。はじめに、両校の学校紹介動画を鑑賞し、それぞれの学校の特色やSSHの取組について理解を深めました。続いて、クイズや自己紹介を交えたアイスブレイクを実施し、緊張もほぐれて笑顔あふれる雰囲気に包まれました。最後には、両校の生徒が課題研究の発表を行い、質疑応答では活発な意見交換が行われました。福島と福岡という遠く離れた地域のSSH指定校同士が、探究活動を通して学び合う貴重な機会となりました。



▶課題研究研修

課題研究研修は、「SS 探究」の時間に進めてきた課題研究をさらに深化させることを目的に、生徒自身が主体となって企画・実施したものです。大学や企業などの専門家に自ら依頼し、現地での研修を行いました。5月に実施したオンライン研修で学んだ依頼の方法を活かし、夏休み前から各班で研修先の選定や交渉、訪問準備を主体的に進めてきました。

九州というなじみのない地域での研修先決定や日程調整など、困難な場面も多くありましたが、生徒たちは粘り強く工夫を重ね、明確な目的意識をもって研修に臨みました。研究班ごとにテーマに沿った内容で、大学や企業での研究指導、専門家へのインタビュー、フィールドワークなど、多様な学びを展開しました。

現場での体験を通して、生徒たちは研究の方向性を深めるとともに新たな課題を見つけるなど、探究活動のさらなる発展につながる貴重な一日となりました。



▶SS 探究 第1学年「高大連携講座」

10月7日（火）、福島大学の15名の先生方による「高大連携講座」を実施しました。5, 6校時は大学での学びや研究、キャリアについての講義を受け、生徒たちは専門的な学問の深さを体感しました。また、7校時には、自身の研究計画を大学教員の前で発表し、専門的な視点から助言をいただく貴重な機会となりました。



生徒が研究計画を発表しアドバイスをもらう様子

▶SS 探究 第1学年「ふくしまフィールドワーク」

10月29日（水）、本校1年生は地域の企業・大学・官公庁を訪問し、地域課題とその解決に向けた取組を学びました。今年度からは、生徒が自ら話し合って7つのコースを決定しました。目的意識をもった行動により、主体的で積極的な姿勢が見られました。今後は12月に成果発表会を開催し、学びを全体で共有する予定です。



六次化についてのこれまでの苦労などを生徒が聞く様子

▶SS 部 第3回オンラインリサーチカフェ

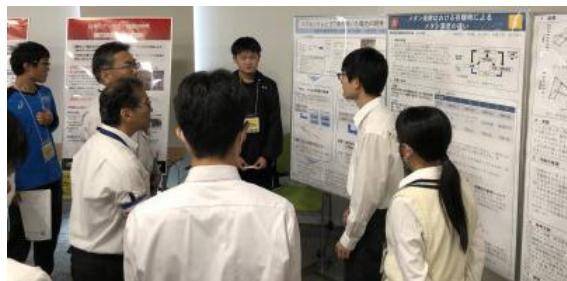
9月29日、4校合同でオンラインリサーチカフェを実施し、SS部2年生が夏休み中の研究成果を共有しました。他校との意見交換を通して新たな視点を得ました。



交流の様子

▶SS 部 FREA 一般公開でポスター発表

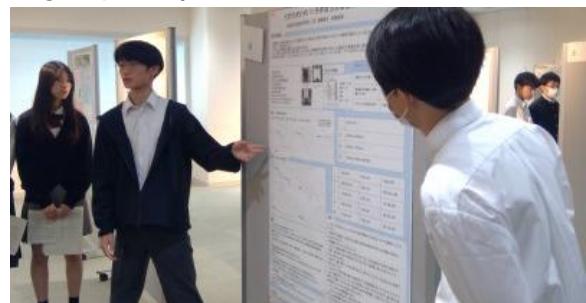
10月4日、産総研FREA一般公開にて、メタン菌班とMg電池班が研究を発表しました。研究者の方々から助言をいただき、再エネ研究への理解を深めました。



ポスター発表の様子

▶SS 部 県北相双支部生徒理科研究発表会

10月5日、コラッセ福島で開催された県北相双支部理科研究発表会に参加し、SS部各班が堂々と発表しました。講演では最先端の量子研究について学びました。



ポスター発表の様子

▶SS 部 山形致道館高校致道ゼミ中間発表会

10月9日、SS部のバクテリアセルロース班と蝶班が山形県立致道館高校の中間発表会に参加しました。発表後は活発な質疑応答が行われ、研究への理解を深めることができました。



ポスター発表の様子

▶今後の主なSSH行事予定

- 11/1~5 JSSF（立命館高校）
- 11/9 科学の甲子園 福島県予選
- 11/15~16 県高等学校生徒理科研究発表会
- 11/29 ふくしまサイエンスフェスティバル